



里山整備の「活動趣旨」

秦野の自然を愛する人達が協力して、地元の里山を再生・整備する活動を通して、参加者が『**良い汗**』をかき、『**良い連携**』をして交流することにより、『**良い自然環境の保全**』の一助となることを活動の目的とする。

里山整備はお陰さまで1年経過

四十八瀬川自然村では、里山景観を守るための活動を始めて、お陰さまで1年が経過しました。里山だより第002号はこの間の活動を纏めました。これから2年目の活動は、新規事業もありますが、基本的には今までの活動の**継続**が大事になります。村民それぞれの『**やれること**』を**結集**することで大きな力となります。これからも活動の趣旨を忘れず、良い汗をかきましょう。



炭窯の火入れ式

03年11月に里山整備の趣旨説明会の後、窯作りが行われ、12月18日に待望の火入れ式が行われました。



上公民館まつり

04年10月23日の公民館祭りで、里山活動の展示と木炭製品の販売を行いました。飾り木炭は好評で完売となりました。



どぶろく祭り

04年2月22日に御嶽神社でどぶろく祭りが開催されました。里山部会も木炭販売やポン菓子作りなどで張りきりました。



遊歩道整備

里山の遊歩道を整備してきましたが、木製階段も出来て散策し易くなりました。04年10月23日に完成しました。



下刈り・間伐作業

04年3月2日に森林インストラクターの説明後、本格的に里山整備を開始しました。その結果、明るい雑木林になりました。



ヒノキ林の間伐

04年11月6日に県担当者から講習を受け、里山の下にあるヒノキ林の整備を開始。一本梯子にも慣れて、枝打ちと間伐作業を進めました。



薪割君の導入

炭焼き用の原木準備は体力勝負で危険も大きい仕事でした。これを解決するため、薪割君が導入され、04年9月25日説明会が実施されました。



里山教室の開催

04年11月7日から4回に渡り、里山体験教室を開催しました。炭焼き他の山仕事体験に加え、野鳥水場と巣箱作りに取り組んでもらいました。



植生調査

初めて植生調査を、04年10月14日に行い、約30種の野草が記録されました。今後も継続調査を行う予定です。



杉玉作り

05年のどぶろく祭りは、市制50周年に合わせて各地区で盛んに開催の予定です。1月22日には、お祭りに使う杉玉を準備しました。